

2026年6月7日 聖霊降臨節第4主日 礼拝次第

主日礼拝

前奏 (黙想)

招きの言葉 歴代誌下15章1～2節(旧約689節)

讃美歌 347(たたえよ、聖霊を)

主の祈り <A>(讃美歌93-5)

詩編交読 詩69編17～22節(交読詩編78節)

聖書 使徒言行録4章13～31節(新約219節)

祈禱

讃美歌 470(やさしい目が)

説教 「思い切って大胆に」 田中雅弘牧師

讃美歌 567(ナルドの香油)

信仰告白 使徒信条<A>(讃美歌93-4)

献金

讃美歌 88(こころに愛を)

派遣祝福

後奏 (黙想)

報告

※讃美歌は原則として全節を歌います。

主の祈りA(讃美歌21 93-5-A)

天にまします我らの父よ、ねがわくはみ名をあげめさせたまえ。

み国を来らせたまえ。みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり。 アーメン。

聖書 使徒言行録4章13～31節

13 議員や他の者たちは、ペトロとヨハネの大胆な態度を見、しかも二人が無学な普通の人であることを知って驚き、また、イエスと一緒にいた者であるということも分かった。14 しかし、足をいやしていただいた人がそばに立っているのを見ては、ひと言も言い返せなかった。15 そこで、二人に議場を去るように命じてから、相談して、16 言った。「あの者たちをどうしたらよいだろう。彼らが行った目覚ましいしるしは、エルサレムに住むすべての人に知れ渡っており、それを否定することはできない。17 しかし、このことがこれ以上民衆の間に広まらないように、今後あの名によってだれにも話すなど脅しておこう。」18 そして、二人を呼び戻し、決してイエスの名によって話したり、教えたりしないようにと命令した。19 しかし、ペトロとヨハネは答えた。「神に従わないであなたがたに従うことが、神の前に正しいかどうか、考えてください。20 わたしたちは、見たことや聞いたことを話さないではいられないのです。」21 議員や他の者たちは、二人を更に脅してから釈放した。皆の者がこの出来事について神を賛美していたので、民衆を恐れて、どう処罰してよいか分からなかったからである。22 このしるしによっていやしていただいた人は、四十歳を過ぎていた。

信者たちの祈り

23 さて二人は、釈放されると仲間のところへ行き、祭司長たちや長老たちの言ったことを残らず話した。24 これを聞いた人たちは心をついにし、神に向かって声をあげて言った。「主よ、あなたは天と地と海と、そして、そこにあるすべてのものを造られた方です。25 あなたの僕であり、また、わたしたちの父であるダビデの口を通し、あなたは聖霊によってこうお告げになりました。

『なぜ、異邦人は騒ぎ立ち、

諸国の民はむなしいことを企てるのか。

26 地上の王たちはこぞって立ち上がり、

指導者たちは団結して、

主とそのメシアに逆らう。』

27 事実、この都でヘロデとポンティオ・ピラトは、異邦人やイスラエルの民と一緒にあって、あなたが油を注がれた聖なる僕イエスに逆らいました。28 そして、

実現するようにと御手と御心によってあらかじめ定められていたことを、すべて行ったのです。29 主よ、今こそ彼らの脅しに目を留め、あなたの僕たちが、思い切って大胆に御言葉を語ることができるようにしてください。30 どうか、御手を伸ばし聖なる僕イエスの名によって、病気がいやされ、しるしと不思議な業が行われるようにしてください。」31 祈りが終わると、一同の集まっていた場所が揺れ動き、皆、聖霊に満たされて、大胆に神の言葉を語りだした。

讚美歌347番

- 1 たたえよ、聖霊を、神のいぶきを。
水面を動かす 力の霊を。
すべてにいのちを 与える霊を。
- 2 たたえよ、聖霊を、共なる霊を。
神秘のみわざをわれらに示し
静かにささやく み声で語る。
- 3 たたえよ、聖霊を、かくれた真理。
真理の言の み子なる主イエス、
まだ見ぬわれらに み神を示す。
- 4 たたえよ、聖霊を、吹きおろす風。
天にあげられた 主の約束は。
み民を強めて 世界を変えた。
- 5 たたえよ、聖霊を、われらは祈る。
炎で 心を燃やしてください。
光をかかげて 世を照らすまで。
- 6 たたえよ、み神よ、基なる父、
主イエスが現す 力と愛は
まだ見ぬわれらに み神を示す。

讚美歌470番

- 1 やさしい目が、きよらかな目が、
きょうもわたしを 見ていてくださる。
「まっすぐにあるきなさい」と
見ていてくださる。
- 2 大きな手が、あたたかい手が、
きょうもわたしを 支えてくださる。
「はなれずにあるきなさい」と
支えてくださる。
- 3 かぎりのない ひろい心が、
きょうもわたしを 守ってくださる。
「やすらかにあるきなさい」と
守ってくださる。

讚美歌88番

心に愛を 豊かにみだし
日ごとのわざに つかわしたまえ

讚美歌567番

- 1 ナルドの香油 そそいで
主に仕えた マリアを
思いおこし、私の愛
ささげます、主イエスよ。
- 2 弱い人に 力を、
暗い世には 光を、
わけあうため この私を
ささげます、主イエスよ。
- 3 嘆く人に 望みを
涙の地に 平和を
告げるために この私を
ささげます、主イエスよ。
- 4 この世のわざ 果たして
主のみもとに 帰る日、
平和のうちに 主よ、私を
受け入れてください。

